

東京鰐陵

発行●東京鰐陵会
発行所●東京都渋谷区神山町4-14
全日本テレビサービス株式会社
総務室内番03-481-7611
編集●東京鰐陵編集委員会

「明日の日のために」

東京鰐陵会々長 生江 義男 (70回生)



関係者各位のご努力によって、会報第2号が発刊されることになった。心から敬意を表したい。東京鰐陵会の会員の方々も、いよいよ戦後生まれの方が多くなつた。そして、このことは、日本政治・団体の動向についてもいうことができれば、国民の意識もそれに伴って微妙な変化をみせている。

こうした動きのなかで、東京鰐陵会の果たす役割はどうか。現在問われているものは、「人間関係」であろうと思う。経済は、朝報であり、二健斗を折る

の進展は、ともすると「人間関係」を基調に付してしまふ。そして、それは、人間の存在としての「情」の世界を失わせることとは、世よみる通りである。私たちは、故郷を同じくし、共に鰐陵の地で青春を過した。そこに潜在的に形成された人間的な情愛を、いま一度見直す必要があるのではないか。こうしたことは、会員諸兄の社会生活、家庭生活が大いなる奇与をなし得ると確信している。



ところで、この度、菅野壽君(15回生)が参議院議員に当選した。いつも思うことだが石中・石高の卒業生で、国会議員になつたのは、石母田達君(14回生)・中野義彦君(26回生)の二人であつた。その意味で菅野君の当選は、朝報であり、二健斗を折る

や切である。いまや、鰐陵生は、いろいろな分野で活躍されており、まことに喜ばしいことではあるが同時に、物故される方がたも少なくない。何卒、ご健康に留意されることを切望してやまない。その意味からも、精神的な安らぎを絶えず求めて欲しいし、会員諸君の方々の「ヒューマン・リレーション」に努められんことを。

今年、昭和34年5月に東京鰐陵会が創立されてから30周年にあたります。また東京鰐陵会の総会も第10回を数えるという記念すべき年でもあります。ひとくちに30年と申ししましてもその道程に於ては、いい表わせない色々苦勞があつたことと推察されます。それぞれの夢をいだいて鰐山の学会を築立ち首都圏に在住して活躍している同窓生諸君の数は毎年増えております。大勢いるのだから一歩かければ皆集まるだろうと簡単に考えられがちですが、現実はその生易しいものでもありません。

第10回東京鰐陵会記念総会に概す。

鰐陵の地を築立ち、関東一円の地で日夜奮闘しておられる同窓会員諸氏。石中、石高の伝統ある名門の誇りを胸にして、11月10日(金)・青山会館に集り、懐旧談に花を咲かせ、進取独創の意気を示す記念総会にしようではありませんか？

東京鰐陵会の皆様にはお元氣でお過ごしのことと思います。東京鰐陵第1号は、大反響を巻き起こし、石中・仙台の鰐陵諸兄からも送付してくれという要望が多く事務局は大奮でした。今後是非継続発行して欲しいという声が多く、東京鰐陵会、各鰐陵会支部の有志の皆さんから多額の御寄附をいただき、第2号も寄附金と自費的な有志のたかたかの広告料で発行できる見通しがつきました。しみじみ鰐陵会の結束の強さを感じると共に御協力に心から厚く感謝申し上げます。第2号に対する要望は、一若い同窓生の知っている先生を回んで欲しい、二各期便りを増やして欲しい、三先單の動行を知りたい、四その他、引き続き編集委員長を福原賢治郎君(17回生)のもとに吉田俊雄君(22回生)、三宅哲君(27回生)、広告委員長を後藤芳蔵君(20回生)のもとに阿部典明君(31回生)にお願いし、各期理事の諸兄の御協力により第2号の発行にあたっていただき、会の庶務会計は吉田俊雄君(22回生)が高橋金雄君(17回生)の協力を得て実施して頂きます。献身的な御努力と奉仕に敬意と感謝を述べておきます。

第10回東京鰐陵会総会

日時●平成1年11月10日(金)午後6時から
場所●東京青山会館(番403-1-54) 港区南青山4-17-58 地下鉄表参道下車
会費●10,000円

事務局長便り

事務局に東京鰐陵会名簿の要求も増加しております。名簿を見て自分が落ちていて事務局はお叱りを受けています。インプットしないとアウトプットは出ないのですから各期名簿は各理事を中心に整理して事務局に送付して下さい。今年11月10日(金)に東京鰐陵会総会を開催し、新しい名簿を発行する年にあつては、努力が足りないのと、会員が増加中ですので、前回名簿の加除訂正作業を進めていきたいと思います。ご承知いただきたいと思います。

記

会 長 生江 義男(70回生)
副会長 吉田 稔(8回生)
副会長 白沢 純(10回生)
事務局長 高橋 良(15回生)

事務局長便り

事務局に東京鰐陵会名簿の要求も増加しております。名簿を見て自分が落ちていて事務局はお叱りを受けています。インプットしないとアウトプットは出ないのですから各期名簿は各理事を中心に整理して事務局に送付して下さい。今年11月10日(金)に東京鰐陵会総会を開催し、新しい名簿を発行する年にあつては、努力が足りないのと、会員が増加中ですので、前回名簿の加除訂正作業を進めていきたいと思います。ご承知いただきたいと思います。

マルがイビツになった

永沼大樹

(旧姓塩澤)

(一) 序

東京鰐陵会から、ラグビー部創部のころの思い出などという話であるが、何分にも四十年前のこと、年ごとに記憶もろすれ、思考力も減退し、まとめるだけの根拠もなくなってきた。が、今まで自分のしてきたことを、少しも書き残してないことに気が付き、せめてラグビーくらいは……と書いてみることにした。サテ、蛇がでるか、ヘビがでるか。

(二) 蹴球のこと

昭和二十一年八月三十一日、私は宮城県石巻中学校教諭として赴任した。前野校長は、私の

(三) タマ探し

伝説ある石巻中学校蹴球部々長の前書きにより、私は埃だらけとなり、倉庫の中を前いずり廻ることに相成った。戦時中倉庫に押しこんだボールを探したためである。見つけたボールを洗い、乾かし、保革油を塗り、

(四) タマ探し

放課後、グラウンドの片隅で、試運転。結果は上乗、蹴りあげたり、ドリブルしたりしているうちに、一人二人と生徒が集って来た。次第に輪は大きくなり、大声を出し、夢中になり私は押し出されてしまった。私は土塵に腰をおろし、雑草を喰いながら、蹴球部はつくれると思った。次の日も、またつぎの日も、生徒たちはボールを蹴しがり、しかも人数は増えた。このボールに対する昂りはどこからくるのか。生徒は蹴っていたのである。もちろん当時のことだから、日常の糧に汲々としていたのも事実であるが、それ以上に生徒はスポーツに耽っていたのである。

(五) 日韓親善蹴球試合

時としてお偉方は、部下の考えに無頓着で、現実を顧みないことが多い。ボールを蹴る生徒の数も固定化し始めたころ、在石巻韓国人との試合について、校長から怒られた。蹴球のためによかれとの配慮だったと思うが、ウラメに出ようとは思惑の場外だったと思う。ゲームは、韓国人側の勝利であったが、途中アクシデントがあり、後味の悪い締め括りであったと覚えている。当時の日韓感情が後に両方とも現れた出来事であり、生徒にも異様に映ったらしい。この事件を契機として、ボールを蹴る生徒の数は減り、あれ程熱心だった校長の蹴球熱もさめ、私の蹴球部長も、うたかたの如



左から黒崎氏、佐藤先生、千田氏、永沼先生

(六) 新しい命

歳がすぎ静かになりだしたころ、石巻中に新しい歴史の泡が生れようとしていた。誰が持ちこんだか、一ヶのアメリカンフットボールだ。生徒の意思通りには動かねボールを、器用に扱い、ラグビーとはと熱心に話した。不規則の進級、後ろにパスして、

ラグビー部の思い出

佐藤忠雄



石巻高校ラグビー部創設者の塩澤(旧姓)大樹先生から「顧問を引き受けてほしい」という話をうけたのは昭和25年であった。都合に依り学校を去られる脚心情を察すると、かなえてあげたいが大役であり、継承する自信もないので一週間位考えあぐねていた。その間職員室に後

前進する、英国風のルール、旺盛な斗争心を要するなど説明はした。又、戦前の名勝負など話したが……。

肉弾相うつ血湧き肉躍る男のスポーツなど、大いに宣伝はしたが、五十人ちかくの生徒が未知の、話しに聞いただけのスポーツに、体をあずけて来ようとは思わしなかつた。この生徒たちは頗る熱心で、脱落者は出なかつた。私は激流に押されて生徒と共に走つたにすぎない。思えばラグビー部は、ヒョウタン鳥の如く、自然発生的に創られ、私はそのお手伝いをしただけである。四十年前を憶えば、前野先生の意図は性折し、校長の全く夢想不到に念頭になつたものが生れたのである。更に想ふ、不思議な楕円形に、四十年前果敢に挑戦した先輩者たちを、私は創部早々の先輩各位に深甚の敬意を表すると共に、私にも共に夢んだ一ときがあることを幸いに思う。

演劇・舞踊・テレビ・余興

藤浪小道具株式会社

装飾・催事の総合企画・制作

株式会社 藤浪アート・センター

本社 〒111 東京都台東区浅草 6-2-6
TEL03(874)5171(代表) FAX03(874)4807

越谷営業所 〒343 埼玉県越谷市蒲生 2-11
TEL0489(88)0721(代表) FAX0489(88)0842

代表取締役 白沢 純(旧姓石母田) 第十回生

続・学園歳時記 1976年発行 ¥980

みどり・砂・人 1979年発行 ¥1,200

飛天のうた 1988年発行 ¥1,500

ご注文は電話で、300-2111…消費税、送料が掛ります。

学校法人

桐朋教育研究所

所長 生江義男 (7回生)

東京都調布市若葉町1-41-1桐朋学園内 TEL.(03)300-2111



1952年(昭27)の会宿風景、翌年国体優勝

北地区6県から1校または2校の選抜であり、秋田勢が強く特に秋田工業高校は安定した実力を持っていた。現在の石巻高校ラグビー部員数が50名を数え、内部で練習マッチが出来る好条件に恵まれているのに比し、当時は部員即選手のような状態にもかかわらず、実力は、現制度であれば毎年全国大会に出場出来たと思っている。

前に述べた三条件のすべてを著くことは細かいことまで覚えておらず、記憶違いもあるので差し控えるが、第一条件は次に述べる意味のものであった。部員諸君を縛るということではなく、平生の生活態度を秩序あらしめることを中心に掲げた最重要のものとしなければならぬ、と考えたためであった。このことが実行出来るならば、部活動は完全を期して目標に到達できると確信したためである。たゆみなく、辛いが充実感のあふれた部活動は続いた。

この積み重ねが昭和28年、松山の第8回国体Bブロック優勝の栄誉となって結実したと考えている。この時の主将は富永栄水(後の早大主将)で、監督は家業を放り出して毎日指導してくれた豊島博君であり、団体優勝の影の最大功労者といって過言でなく、今でもあの当時の豊島君の顔を思い出さずにはいられない。

合宿は春、夏合宿とあり、特に夏合宿は体力の消耗が激しく大変であったが、計画通りこなした。全員に気力と志の強さがあふれていたためであった。使用した場所はすべて毎日よく清掃し、合宿生活は模範といつてよく、時の勝又校長に感心され、合宿日誌をみていただいたとき、末尾に感想を書かされたとき、来賓に感想を書かされたとき、であった。これらも水沼先生の御指導が伝統となったものと感心させられ、改めて感謝した。食事でも思い出すのは、皮のついた馬鈴薯や皮のはいった味噌汁を

食したこともつい昨日のように思いだされる。

回想すれば浮沈もあり思うようにいかない時代もあった。原因は生活態度の無自覚であり、ラグーマン精神の欠如以外の何物でもなかった。己を捨てて味方のためにボールを活かしていく、そのために15人が一体となりきる精神の持主になれば、どんな条件下でも立派な社会人になれる素地は充分養成されるものと確信している。要は技術や小手先のテクニクでなく精神である。

紙数が盡きたので以上で終わりとした。

水沼大樹先生
昭和宮城県蓮田郡涌谷町田沼町28
佐藤忠雄先生
宮城県石巻市海字館山17-23

私とラグビー

齋藤 順男(22期生)

昭和21年の秋、塩沢先生(現水沼先生)が赴任され喧嘩の好きそうなの？生徒を集めてラグビーの話を開かせてくれた。

初めて見るラグビーの興味と、殴る、蹴る以外は何をやってもよいということが気に入ることに決めた。

用具がない、腹がへる、怪我が絶えない、など色々なことがあったが、先生が夏合宿に早稲田から呼ばれたコーチ(日本代表クラス)の殺人的にこきに耐えたおかげで勝利の美酒も味わうことが出来た。

現在、自分は会社のラグビー部を社会人トップレベルのチームに育てようという情熱を燃やしているが、これも先生との出会いがあったらばこそと思う。

感激の全国制覇!!

富永 栄水(26期生)

勝戦を果立って36年も経つと、当時の記憶もおぼろげになってくる。だが、鮮烈な残像として脳裏に焼きついているのは、やっぱり石高ラグビーである。

なかでも3年時(昭和28年)に主将として、第8回国民体育大会出場権を得て、四国・松山市に乗り込み、全国の強豪と伍して戦い3戦3勝しBブロックVという栄光に浴したのである。夢

想だにしなかつた全国制覇。感激に涙し、肩を組み合い、感

動の嵐に胸を振るわせた勝戦時代の最大の良き思い出である。

決勝戦は魚津(高松市)とだった。スコアは5-3と僅少差の勝利。共に1トライずつだった。私が石高はコンパートのゴールが入ったのである。この決勝戦でトライゲッターの役

足WTB場地位、タックルにいつて頭蓋骨陥没の重傷を負いながら、ノーズの面を聞くまで走りまくり、タックルしまくった勇猛果敢な戦態精神である。

これも当時の豊島監督、千葉士郎OBという、鬼と恐れられた熱烈指導の賜だと思う。この晴れの国体出場を契機に現在の赤黒のワセダカラージャージーに変わったのである。松山まで

夜行列車に揺られ新聞紙を床に敷いて延々十時間。東京で石井先輩からシューズ、菓子などはいまだに忘れ難い。その恩に報いるべく優勝旗持参の凱旋は石巻駅で学校平けて万歳の合唱。今も耳に残る。石高ラグビー部時代の喧張りがあつたからこそ、その後の早大ラグビー部の4年間があつたのだと感謝の念で一杯である。

石高ラグビー部よ、永遠なれ!!

首藤 光善(26期生)

名門・石高にラグビーあり!!

の高官は、中学(石巻中)時代から耳目にあつた。昭和28年、佐藤忠雄部長・富永主将の時、四国国体で全国制覇の栄光は地元石巻新聞、石巻日々新聞に大々的に報じられていた。なおかつ、石中、石高のグラウンドは近隣にあったせいで、いつも勇猛果敢で華麗な、男の中の男のスポーツの練習を目撃し、「憧れるな」という方が無理。しかし、いざ入部してやってみると、心身ともにハードの極限だ。何度も退部を考えたが、麻薬みたいなもので継続するところからめり込んでしまった。夏合宿コンクリートまがいのグラウンドでのタックル、真冬の雪中練習。筆舌に尽くし難い。だから、石高ラグビー部よ、永遠なれ!!



菅野総合病院

東武中央病院

附属 人工腎臓透析センター

菅野 寿 (15回生)

議員 院 議 員
学校法人 日本大学 評議員
日本大学 医学部 同窓会 理事
社団法人 アフリカ協会

〒351 埼玉県和光市本町28
☎(0484) 64-5111 (大代表)

東京鰐陵会 会長 生江 義男
事務局長 高橋 隆

会計報告書

昭和62年10月17日(第3回総会の前)から、平成元年8月31日までの本会の会計状況は、次のとおりであります。(収入の部)

日	収入の部	収 入
前 期 結 算	41,000	昭和62年10月17日現在
一、物 入	20,000円	現金科目
会 費 収 入	26,851	
寄附金収入	1,217,000	総会当日会費等 10,000円×139人
会費徴収収入	250,000	総務部長、専任役員、引当役員、他
収 入 共 計	549,000	記念名簿会費収入、計 約 共 計
二、金 入	1,943,200	記念名簿会費収入の事務委託収入
会費徴収収入	188,000	14日
会費徴収収入	174,000	27日
会費徴収収入	679,000	会費第1号に対する会費からの別荘金
収 入 合 計	4,284,227円	

日	支出の部	支 出
前 期 結 算	22,000	理事会 会費第1号特設会費徴収金
一、物 入	1,225,700	会費第1号特設会費徴収金
会費徴収収入	201,000	会費第1号特設会費徴収金
会費徴収収入	59,280	会費第1号特設会費徴収金
会費徴収収入	965,420	会費第1号特設会費徴収金
会費徴収収入	210,000	会費第1号特設会費徴収金
会費徴収収入	545,200	会費第1号特設会費徴収金
会費徴収収入	179,750	会費第1号特設会費徴収金
支 出 合 計	3,943,300円	
二、金 入	322,019円	

(昭和62年11月13日改正)

東京鰐陵会会則

第一章 総 則

第一条 本会は東京鰐陵会と称す。

第二条 本会は会員相互の親睦ををはかることを目的とする。

第三条 本会の事務所は東京都渋谷区神山町4丁目14番(会日本テレビサービス棟内)に置く。

第二章 会費及び役員

第四条 本会の会員は、東京都及び石巻市に居住する宮城、岩手、青森、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京都、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、愛媛、高知、福岡、佐賀、長門、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の各都府県に在住する者とする。

第五条 本会に次の役員を置き、総会においてこれを選任する。

(役員)

第1条 会長 1名
第2条 副会長 2名
第3条 事務局長 1名
第4条 事務局長次長 1名
第5条 理事 5名
第6条 監事 5名
第7条 会計 1名
第8条 庶務 1名
第9条 広報 1名
第10条 総務 1名
第11条 庶務 1名
第12条 庶務 1名
第13条 庶務 1名
第14条 庶務 1名
第15条 庶務 1名
第16条 庶務 1名
第17条 庶務 1名
第18条 庶務 1名
第19条 庶務 1名
第20条 庶務 1名

第三章 会 計

第一条 本会の会計は会員の負担及び有志者の寄付金による。

第二条 本会の会計は昭和34年5月28日から施行する。

第三条 昭和62年11月13日、第3条及び第8条を改正、当日より施行する。

鰐陵会だより



鰐陵同窓生の皆様にはますますご精進のことと存じます。いつも母校並びに鰐陵同窓会のためにご支援をいただき感謝にたえません。

ここで、同窓会の近況を報告致しますので、同期の方々へもご連絡いただければ幸いです。

一、この数年、同窓会活動がすぶる活況になり、速くは関西鰐陵会・東京鰐陵会そして宮城県下での仙台・松島・鳴瀬・矢本・涌谷・河南・女川更にまた桃生・豊里・河北・北上、職

場では石巻市役所鰐陵会・七十七銀行鰐陵会・石巻定時制部会等々その充実ぶり、組織の拡大には驚かされるものがあります。

二、本部(石巻市中心)鰐陵同窓会総会も主管学年がその運営を受け持つより15回を経過し、数年前からは前売券発売などの発想により、これまでにない出席者を数えております。平成元年の夏は30回生の皆様が登場で8月13日(日)に実施いたしました。

三、同窓会報「鰐陵」の出版も大好評で、復刊もはや31号を数え、その内容の充実は、巻間でも絶賛を受けております。特別企画・随想・支部だより・回生だより・OBだより・ニュースという編集方針になっております。皆様からのご寄稿もお待ちいたします。

10月末原稿〆切・年末印刷完了・翌春出版の形をとっております。



四、最後に同窓会連帯上の経費面ですが、次のようになっております。

1. 年会費 1,000円
2. 終身会費 20,000円
3. 名簿・会報の広告収入金
年入会費・終身会費を納入されますと特典として

ア、同窓会報「鰐陵」を毎年送付
イ、同窓会会員名簿を発行の都度送付
(5年に一度の発行・冊包送料代別)

ウ、夏の同窓会総会案内状郵送
在校生に対しては費用の一部で

A、全校生徒(金・定)に手拭配布
B、マラソン大会(全日制)に大協賛
C、運動部東北大会以上出場

代表 段ポール事報社

巨理 昭 (20回生)

〒100 東京都千代田区神田和泉町一番地二一五号 石垣ビル
☎(三三六六)〇七六四 FAX(三三六六)四七四五

畑岡 寛 (20回生)

畑岡外科クリニック

診療所 〒222 横浜市南区腰町一丁目八一四
☎(〇四五)七一四一三四三八



物・野鳥など）
水彩画、古美術鑑賞など

○恵珠
自然観察（山野草・海岸動
物・野鳥など）
水彩画、古美術鑑賞など

次に、先生の略歴をご紹介します。



新校長 岡崎智徳先生の紹介
平成元年4月1日付で、岡崎
智徳校長先生が、第16代目の校
長として着任されました。

に社行費
D、卒業時に卒業生（全・定）
にネクタイピン寄贈
「仙台6」14261
宮城県石巻高等学校内 鰐陵
同窓会」となります。
尚、会報の送料として、50
0円のご協力をいただいでいま
すが、会の維持運営のためにも
今後とも格段のご支援をお願い
申し上げます。
石巻市大手町3-15
宮城県石巻高等学校内
鰐陵同窓会事務局

各期だより

5回生だより

浅野 正蔵 (5回生)



在関東地区の仲間も残り少な
く淋しい。

川井修（旧会場）の童顔が目
にちらついているのに、その7
回生を大田区千島の邸に同期会
の名で修してよりもはや3年、
すなわち10年前の死ということ

木村君が昨年亡くなった。
長年身体不自由と戦っていた。

中学生時代からの政治観が濃
しい。松戸に住んでいた。仙台
石巻地区の仲間も去年4人もあ
の世へ。致し方がない。弱年時
病弱だった浅野倫司が元気で長

節が東京を去って石巻で身を養
つていく。その令兄石母田正
の全集が岩波から出ていると
いうのに、石母田史学を誰と
隣に解説披露してくれる同窓生
能力者がいないというのは一層
さびしい。

生きている。絵を描いて音楽
踊りと遊んで楽しんで76歳を越え
たのだから水望というべし（練
馬在住）。昭和史の革命未遂事
件に連なつた有名な赤塚金次郎
（旧鈴木、茨城美野里町）は元
気で公職引退後もよく両方語国
を遊歴している。戦争中タマの
音を聞いた事のない地域に旅
道されていたというから幸運な
奴だ。久保建雄（栃木黒磯一
太の林業を手掛けて王子製紙そ
して御留数年、運命の転機を
つた男だ。昨年秋鰐陵5期全盛
原大会を取りしきつた功労者。

高野峻（浦和）実業職の一端を
退いたといつても背後からの実
力者。熱年過ぎまで人も羨むス
ポーツマンだったが目下少し足
が重い。加藤升治（赤羽）じき
最近まで原宿竹下のヤングの精
気の中で暮らしたせい何か何時まで
も精力絶倫。巨万と引替えに赤
羽御殿に移つたが今も原宿神宮
前には無くてはならぬ人。老人
会総長で活躍。浅野正蔵（習志
野）昨年3月やつと教職をやめ
た。関東地区の仲間とはしょつ
中飲燕。高橋善三郎（早川俊と
いう作家を由、大宮）体が不自

高野峻（浦和）実業職の一端を
退いたといつても背後からの実
力者。熱年過ぎまで人も羨むス
ポーツマンだったが目下少し足
が重い。加藤升治（赤羽）じき
最近まで原宿竹下のヤングの精
気の中で暮らしたせい何か何時まで
も精力絶倫。巨万と引替えに赤
羽御殿に移つたが今も原宿神宮
前には無くてはならぬ人。老人
会総長で活躍。浅野正蔵（習志
野）昨年3月やつと教職をやめ
た。関東地区の仲間とはしょつ
中飲燕。高橋善三郎（早川俊と
いう作家を由、大宮）体が不自

卒業生の進路状況

(1)卒業生の進路状況(業人数)

Table with 2 columns: 進路別 (Destination) and 人数 (Number of people). Rows include 国立大学, 私立大学, 専修学校, etc.

平成1年度大学別合格者数 (延べ数)

平成元、4、15

Table with 3 columns: 国立大学 (National University), 私立大学 (Private University), and 専門学校 (Specialized School). Rows list various universities and their enrollment numbers.



高橋 宏 (21回生)
高橋会計事務所
〒235 横浜市鶴見区鶴見中央一四一五
☎(045)501-2358

桜田 徹 (21回生)
桜田税務会計事務所
〒210 川崎市川崎区東田町四二二(佐久間ビル)
☎(044)244-2718

出なのは気の毒。昨年25年添った愛妻を亡くした。こういうロマンチスト、センチメンタリストに愛された女性は幸福だよ。遠藤賢郎(横浜)高橋達夫(連田)の消息は不明。

11 回生だより

阿部 勝衛(白面生)

昭和13年3月鰐陵を創立した我々11回生、あれから既に半世紀を越えました。現在の在京同期生は14名、往時に較べ矢張り少なくなりましたが、まだまだ元気で現役・予備役を果しています。



鰐山懐古 亀山 純(白面生)

整理整頓の見事に行届いた清潔な木造校舎、素朴な校風の中で恩師諸先生から受けた「手造りの教育」、あの旧制「5年の歳月」は今なお我々の誇りです。「幹は古い枝を払いつつ寧ろたる大樹に至る」、後輩が先輩を乗り越え各野で大成され、行くとこの上ない欣快事、会友諸兄の今後のご活躍を固く待望し、東京鰐陵会が愈々発展されるよう祈ります。

私の在京当時、野口校長の校風が雄雄と支配してしまっていた。あれから50年、あの頃を回想すると、茫々として懐懐と懐懐の感じが残ります。富素な木造校舎と対比的に、講堂だけは落ついた洋風建築でした。平素の掃除が行き届き、床のリノリユームの臭いがいつも漂っていました。役員集合があり、定期的に立ちのべにされたのざわめきはびたりと止まり、水を打ったような静寂の中、キニッキニッと言葉をたてながら足早やに入场される野口校長の報告が、今でも耳邊に残っています。講堂の一角は音楽の授業に使われ、冬semester明けの日にストロアがおかれ、寒さに身を引く締めながら、泉先生に「早春賦」をドレミで歌われた音楽の試験も、石中ならではのほろ苦い思い出です。

阿部新七君は通業から日本工作機械工業会・インベシジョン時代の業界を主宰し極めて多忙昭和女子大で講壇に立つ一方、かねての国語研究成果の集大成を志す飯豊毅一君、高船大出身のキャンパン中村勝次郎君は今も東京湾の安全航行を指導しています。神日本メンテナン、神台メンテナン、神サシネット(横河電機系列)を運営している菊田清吉郎君、高校機械科教育多年の経験から、山梨県の「技術者教育」に引継ぎ出されている清水植義君、国家公務員退職後は民間病院で医療事務管理の責任を担い、後進の育成にもハリ切っている鈴木康夫君。若い頃から終始一貫元気で営業に専念する島津秀夫君と斎藤春人君、佐藤亮一・佐藤徳美・細同軍四の三君およびかく申す私に既に水にお役目を果たし、「開日好日」の日々です。

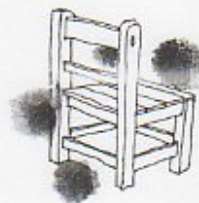
クラス担任は風野先生と戸田先生でした。長身に赤い裏地のラッコのチョッキ、いつも背筋をびんと伸ばした水戸ッポでダンディな風野先生。鎌倉の閑静なお住まいに悠々自適。近年歩行困難を訴えられたりしますが御健で、明年は目度出く米寿を迎えられます。内気で多感、時折少女のように頬を染めるナイーヴな戸田先生。田舎中学生的の私共が見たこともなかったチニス、英語の授業にクラス全員に試させられた戸田先生も今はなく、愛憎に堪えません。教室の窓から洋上の船舶を眺めては、いつしか芽生えた青春が甘い空想に誘い、熱心に教える戸田先生の数字も申し訳ない次第ながら身に入らなかつたのは私だけでしょうか。

私共のクラスは現在40数名となっていますが、在籍の後藤貞昌君、新田三郎、砂山寿西君等の奉仕のお陰で、クラスメイトの動静も判り大変感謝しております。高橋忠、佐々木阿部勝衛、東宮勝、佐々木政夫、山田清雄の諸君が健在です。惜しむらくは、近年今野利雄、金野光義、主藤明雄、阿部信二の諸兄を失い淋しい限りです。新しく申す小生、藤沢在任35年、地元ロータリークラブで社交を温めながら、今なお、勤人生活を続けております。

在京19回生だより

佐々木敬蔵(白面生)

変わった返り合せとでもいおうか、我々19回生は第二次世界大戦の始まった昭和16年の4月に、石巻中学校に入学し中学生生活の殆どを戦時体制のまっただ中で過した。従って思い出といえば教室の中よりむしろ勤労動員時代(造



船所で奉仕)の不慣れな作業をした思い出の方が多い。早いものでこれら19回生達も既に還暦を過ぎ、昨年石巻市職電開で還暦大同会を行った。第二、或いは第三の人生を歩みつつある者も少なくない。が、仲間人材が多く以下のように今なお重要なポストに就いて活躍している。鰐山技師であった阿部昌夫君は鰐山を下り日本鉱業協会で業界の顔面をみている。相沢博君は往職を目指し現在修業中。五十嵐正生君(山姓赤江)は広告業界を離れ、フリーで販売政策のコンサルタント兼もの書きに勤んでいる。岩瀬輝夫君は大学の研究室を離れ不二硝子(上場企業)の常務に就任。及川洋君は一昨年警務庁を退官、東京の常任顧問に就任して、近畿本部時代は、グリコ産本事件に連座し、かなり苦労したようだ。太田昭五郎君は町田市内の小学校教員、光年妻君を亡くされたことが、早々後述の良縁があることを願っている。

加藤謙見君は行政事務所経営は勿論のこと、日本作詞家協会に所属、プロとして演歌の作詞に精勵。ストーン先生の長男、木村典雄君は日立金鋼を退職後復職に使うマイクドラックのメーカー(相生市)のリーダー役をつとめている。平石重一郎君は筑波大附属高校教諭を退職後、現在静岡光葉学園大学で活躍中。筑波大学教授農学博士菅原潔君は筑波大学農学部で新しい酵素の研究に当たっている。須田克英君(旧姓吉田)は国税庁を退職、現在日本橋町に税務事務所を開設、国税庁時代法人関係のつきあいが多かったことから大手企業の税務顧問というケースが多い。太奇紀君は色彩技術の研究に専念。千葉茂夫君は昨年停年退職し友人と始めた室内清掃の会社を経営しながら福祉関係の仕事にも着手、東京19回生の幹事長として金の取りまどめ役として活躍中。林千里君は東京消防庁を退職、現在建設会社(土浦市)の重役におさまっている。古沢義勝君は単身で新潟に赴任、機械の設計技術者として活躍中。村井昭昭君は水産庁を退職後、東洋建設を経て現在港湾建設資材関係の会社代表に就任、全面を飛び回っている。小生は日魯漁業時代世界の魚を獲りまくっていたが、14年前陸に上り現在築地で小生魚介類の卸売りを経営、石巻地区にも得意先があり大変御世話になっている。

これら在京同級生達とは上野の森の料理屋で毎年顔を合せているが、昨今は多きりと健康を気にする話が多くなり、勇ましかった戦中者もこのようにすっかりおとなしくなった。これは決して戦後の平和な時代を過して来たからだけではなさそうである。

家内安全 試験合格 交通安全 商売繁昌 厄除防災 五穀豊稔 良縁安産 長寿多幸

全国の社寺仏閣に納入の専門店

御守

代表取締役 辻 紘巳 (第10回生)

〒106 港区六本木7-8-16

ラグビーワールド

鰐陵会員はラグビー好きにつき 必読です!!

毎月25日発売!!

全国書店にてお求め下さい。

ラグビーワールド出版 代表取締役 首藤光春(30回生)

〒106 港区六本木7-8-16 メゾン坂本302号 ☎475-8151代

21回生便り (石高・雄生)

大泉 重雄 (21回生)

「東京鰐陵」第2号発行について、心からお祝い申し上げます。同窓の皆様お元気で日々ご活躍のこととお喜び申し上げます。私達21回生も早いもので学窓を巣立つて40余年、来年には還暦を迎えます。幸いに私達同生には首都圏に35名という多くの子女が居り、首都圏同級会として現在まで40年間2回の会合を持ち友交を温めています。又10年前より石巻会と合同で3年に1回各々の持廻り幹事で親睦旅行を行い旧交を計っています。現在各々の分野で大活躍してこられた同級生諸氏にも苦しい時、又さびしい時も多々あったと思います。何かにつけ励み助け合っています。これからは、同級生諸氏の助しの言葉や友情であつたと思います。

事務局の移転の経緯

1 プロローグ

前号触れたように、本会の事務局が桐朋学園から全日本テレビビルに移転を完了したのは昭和62年1月であるが、この移転を実現するまでには幾多の紆余曲折があつたのである。桐朋学園内で最初に事務局移転の話が出たのは昭和54年頃である。当時、学園で一緒に本会事務局を切り盛りして来た石井田部氏が学園を退職し、その他の本会会員も年齢と共に学校の業務を占めるに至り、学園内での本会の仕事は近いうちに特来行き詰まるものと危惧されて来つた。

高橋 金雄 (21回生)

2 桐朋以外の事務局員

として浮上りしなかつた理由として、次のような背景が考えられる。昭和48年(第4回総会)頃までは桐朋在職の本会会員がその事務に従事していたが、前述したとおり移転してからは、桐朋だけでは処理し難くなつて来た。丁度その頃、20回・21回生を初めとした幹々たる事務局員3名の若手会員が自然に向身しつた。即ち、20回生の島島(俊)・後藤(寛)・白鳥(重)と共に学校の業務を占めるに至り、学園内での本会の仕事は近いうちに特来行き詰まるものと危惧されて来つた。

菅野(百枝)連帯七三郎氏を初め万代氏、星沢氏の世話役が歴り会則に従い慶市規定を設けてより充実した親睦会として運営しています。私達一般社会に於いて、又会社組織の中にあつても人間関係をよくする方法としてやはや組織・友情・慰安・激励が大切であるといわれています。又会合を通し各々の分野で活躍されている諸氏には、現代社会のいつわらざる話題が豊富に出され、情報の場としても大変勉強になり、それが日常の業務に生かされることも多々あります。そんな意味でも広く同窓の皆様に東京鰐陵便りを通して友交を計って行きたいと考えております。

オーイノ、31回生諸君よたまには皆んなで飲むべえよ!

阿部 典明 (31回生)

在京の31回生は多い。事務所等もおおよそ把握しているつもりだが、集まるとなると、なかなか実行出来ない。

それぞれの会社、仕事で活躍されているのを伝へ聞くが、よわい50にもなると、その仕事の枠を超えたところの人の関係が、これからは大事になるのではないだろうか。そんなことから、先輩達が時々集まり、交流を深め、仲間の喜びを共に、悲しみを共にするのを見、そして聞くとき、ちよつと、うらやましくなる。我々30回・31回生もその年代に入りつつあることから、貴、机をならべた仲間と馬鹿を言い合うのも、いいではないか。

44回生だより

榎野 信治 (44回生)



石高を卒業してはや17年。われわれ44回生も社会の荒波にもまれながら、夫として、父として、中堅社会人としてなんとか生きております。さて、44回生が首都圏に何人いるかははっきりしませんが、生徒会総務だったメンバーでたまに会合を開いています。われわれはなにしろ、制服を自由化して、悪名高き総務でしたので、制服自由化をめぐる学校側と激論を交したことが、酒のさかかるといいます。

富城秀男君は、精神科の医師となり、神奈川県内の病院の医師。将来は故郷石巻に帰ることも検討中という。木村晴君は早大大学院を卒業後、今は千葉商科大学の講師として経済史を講義する学究派。木村忠克君は、ブランド建設最大手・千代田化工建設のソ連担当として、年中、海外を飛び回っている。私、榎野は読売新聞経済部の記者。現在はエネルギー担当で、電力、原発、OPECなどの動きを取材する毎日です。



新聞記者などをしていまして、思わぬところで、石高OBの先輩に出会います。経済企画庁担当時代は、佐々木秀一、経済企画庁国民生活調査部長(昭和63年版国民生活白書の執筆責任者)にこやつかいになり、流通業界担当の時はダイエー広報室の須田正毅賞席に助けてもらいました。(なお、須田さんは現在ダイエーホークスの広報部長。ホークスも応援してあげて下さい)現在も、東京電力の吉田正文秘書部長にはいろいろお世話になっております。

生徒会長として制服自由化運動を指導した大塚秀行君は、いまやすつかり落ち着き、作業療法士(精神的なリハビリテーションの指導員)になって千葉市内の国立病院に勤務。副会長だった砂越豊君は、ハイテクベンチャー企業の本社幹部の一人として活躍中。



石高を卒業してはや17年。われわれ44回生も社会の荒波にもまれながら、夫として、父として、中堅社会人としてなんとか生きております。

一期一会の心を大切に 考えています
フィギアヘッド・リース株式会社
フィギアヘッド・ファイナンス株式会社
代表取締役 木村 照夫 (31回生)
〒160 東京都新宿区新宿1丁目5番1号
TEL (03)226-7068 FAX (03)226-7065

寄稿文

赤井遺跡の発掘

三宅 宗廣 (28回生)

「赤井遺跡を見に行く。案内してくれるかな？」と、盛岡の友人から電話がきた。「いいとも」

「道に迷うかも知れないから、地図を持ってこれてくれればいい」

「盛岡ってすごいふん迷い田舎のようだね」

「盛岡ってすごいふん迷い田舎のようだね」

「赤井遺跡って、意外と海に近いんだね。まさに海運の要衝と彼は感心している。」

「道は平野の中にあるんだ、宮城県北部の城山官衙(じょうざい)かんが遺跡として知られている」

「仙台の郡山遺跡と共通性があるね。若手塚で言えば、水沢の胆沢(いさわ)城跡、盛岡の志波(しわ)城跡に似ている。」

「二入で目的地に向かった。」

「建物跡が埋もれている。千二、三百年前の役所の遺構で、昨年はその中心施設の西辺を掘り当てている。」

「やっぱ、社頭が社頭、御代ろうね。『矢本町史』の推定は妥当だったと思う」と、盛岡の男はうれいしことを言った。だが赤井遺跡の発掘は、もう推定の段階を越えている。発掘が開始されたのだ。これからは、遺構に即して具体的に発掘することが必要なのだ。

友人と私は、その第一調査区に、しばらく立っていた。私の胸に夏の感情がよみがえってくる。あの八月の発掘の日、遺跡の発掘と握手した時のあの熱い感情である。

「遊馬氏は多賀城跡調査研究所の研究第一科長であった。多賀城は東北の古代城郭官衙の考古学的研究は、彼を中心として展開していったと言っても過言ではない。」

「遊馬氏は多賀城跡調査研究所の研究第一科長であった。多賀城は東北の古代城郭官衙の考古学的研究は、彼を中心として展開していったと言っても過言ではない。」

「遊馬氏は多賀城跡調査研究所の研究第一科長であった。多賀城は東北の古代城郭官衙の考古学的研究は、彼を中心として展開していったと言っても過言ではない。」



赤井遺跡、第1地区の建物跡

「君も、やっとな責任が果たせようだね」

頭のどこかで、そのように言う声が残った。そのように下された方々、好意的に紹介して下さった方々に、やっと思返しのできそうな気がする。伊東信雄先生(東北大学名誉教授)、板橋隆先生(若手塚立遺跡博物館館長)、高橋富雄先生(福高立博物館館長)、木下良先生(国学院大学教授)のことがますます心に浮かんだ。

「さあ、出発だ」

盛岡の友人が私をうながした。赤井遺跡は春の夕日影を受けて美しく輝いていた。

彼は後角の碑に目を定め、オヤとつぶやいた。

「ここが生誕地だったのか。私は驚いた。どうしてこの男が大規模発掘のことを知っているのだろう。だが彼は、ごく普通に言うのである。日本史上の人物が、この遺跡の地に生まれたのだなんて、おもしろいね。歴史の偶然だろうか。」

「いや偶然じゃない。偶然じゃないよ。」

私は驚いた。この道局氏という、古代の大名族の本拠地のはずだからね。

あやけ、しゅうぎ、石巻高校教諭(元)時刻表委員、昭和10年代から石巻地方の考古学の研究を始め、矢本橋穴跡、桃生城跡、五條山海運遺跡、赤井遺跡など発掘調査、最近では中世板碑の研究をしている。日本考古学協会会員、石巻市史編さん委員。

ふる里だより

木村正義 (27回生)

「ふる里だより」を再び書けというので、要所りして第2弾。文化不毛の地、とは書かせないの巻を書いています。ただし、石巻に帰ることをお話ししたい。

昨年、日相山と北上川河口に新築オープンした石巻文化センターに、石巻の歌碑が建立されました。石巻啄木、宮沢賢治、南無茂高、新田次郎、本橋義、軌道幸(折口桃夫)です。



啄木は社頭半島の表浜に足跡を残しています。創刊時の新聞記者生活に見切りをつけ、中央の文壇で飛躍しようとする志を、立ち上り、港町とろろとなきで稿を挿く姿を正せる遺像が、この一頁を残しました。そのとき休憩した宿、大倉屋旅館。は現存し、歌碑も建てられています。この宿で給仕に出た若い女性、藤野が心に残った。彼の小説『浮城の血』のヒロインに似ているけれども、余り知られていないからいませう。

宮沢賢治は盛岡中4年時のとき、日和山から初めて海を見て感動。商標茂高も北上川を愛し、石巻に来て、『石巻の日相山より見ゆるもの』と書き添にからひたならぬと語っています。新田次郎も石巻を訪れ、歌を詠んだのです。石巻出身なのは小説の取材です。石巻出身がアラウカに流り、エスキモー人が

「モーゼ」と尊敬されたフランステル・タアンと安田恭介の生誕地「アラウカ物語」がそうです。新田次郎が歌碑におおほいしました。今、新田次郎水戸で小説家の藤原いさくんが歌碑を見に来られ、感激して言いました。

歌碑建立とは関係ありませんが、文章家賢治氏は石巻生まれであることはご存知でしょう。歳まで住んだ生家が住む町丁目下、現在、説明板も建てられました。

行事は五月に行かれ、遊馬宗史と併大会、戦地のめぐりなど数々。先に触れた文化センターは、芸術文化の殿堂、芸術作品展、コンサート、文化講演会などを催し、中新聞のバウハホールに於けています。地校出身の同郷の方々も、ふる里が話題になるとき、不毛の地、を返上しつつあること、ぜひ伺って頂ければ幸いです。

「お文化センター」には、創案、展示、故郷藤原吉氏の主要作品が常時展示されており、石巻地方の歴史がわかりやすく展示されています。このディスプレイは日本ディスプレイ協会の総務大臣賞を受賞しています。余談ながら、石巻出身の水彫家、佐藤光久(町田市在住)氏の作品も、27回生平山貴氏によって寄贈されています。

(編集局)

FOOD PACKAGE & MATERIALS SUPPLIER

包装資材

株式会社 ジンパック

代表取締役 増子文人 (30回生)

〒177 東京都練馬区三軒弁7-20-18
TEL 03(594)2166
FAX 03(594)2154

〒180-03 東京都東久留米市下馬0-3-7
東京池袋西池袋池袋
TEL 0424(75)2038
センター(新)日本食肉流通センター内

JEANPACK

全国セルコ グループ運営本部

協同組合セルコ・チェーン専務理事
株式会社日本セルコ代表取締役専務
社団法人
日本ボランティア・チェーン協会理事

福田 國幹 (28回生)

東京都台東区台東1-10-3
エコー工業ビル8階千110
電話(03)831-821(代表)
(03)839-5674(直通)
FAX(03)831-8469

RESEDA
(レ. セダ)

株式会社 佐々木清光(40回生)

〒151 東京都渋谷区代々木5-12-13
Tel. 03-495-5052

おくのほそ道

橋本 晶 (2回生)



芭蕉 遺望の地点

芭蕉 遺望の地点
日ごろ何かを推測し、何かを判断する場合や、もしもそれは思

芭蕉の自筆稿本は未発見。芭蕉をはじめ、友人、知人の筆写本中、芭蕉が「おくのほそ道」と題する書き入れ、所持していたという柏木素庵の「芭蕉清書本」は今日、定本視されるもの。(A)はその影印に基づき、(B)は芭蕉自筆本の影印に基づいた。原文に

芭蕉の自筆稿本は未発見。芭蕉をはじめ、友人、知人の筆写本中、芭蕉が「おくのほそ道」と題する書き入れ、所持していたという柏木素庵の「芭蕉清書本」は今日、定本視されるもの。(A)はその影印に基づき、(B)は芭蕉自筆本の影印に基づいた。原文に

芭蕉の自筆稿本は未発見。芭蕉をはじめ、友人、知人の筆写本中、芭蕉が「おくのほそ道」と題する書き入れ、所持していたという柏木素庵の「芭蕉清書本」は今日、定本視されるもの。(A)はその影印に基づき、(B)は芭蕉自筆本の影印に基づいた。原文に

芭蕉の自筆稿本は未発見。芭蕉をはじめ、友人、知人の筆写本中、芭蕉が「おくのほそ道」と題する書き入れ、所持していたという柏木素庵の「芭蕉清書本」は今日、定本視されるもの。(A)はその影印に基づき、(B)は芭蕉自筆本の影印に基づいた。原文に



日相山に建立された芭蕉・曾良行脚像

関西風の江戸弁

「小野ト(礼寛部)石ノ巻ノ間 矢本新田ト云クニテ唯唯、家毎ニ湯乞共不申(刀さしたる)道行人、年五十七八、此科を憐て知人ノ方へ町町立留、同道シテ湯を可レ申由を頼、又石ノ巻ニテ新田町、四氏へト尋、宿可借由云テ去ル、名ヲ間、(小野ノ近)ね、村、コソノ源太左衛門殿。」(注)曾良日記自筆本の影印による。各行の空白は、杉浦正一郎校注の岩波文庫中、原文にない句読点を付けた箇所、括弧内

「小野ト(礼寛部)石ノ巻ノ間 矢本新田ト云クニテ唯唯、家毎ニ湯乞共不申(刀さしたる)道行人、年五十七八、此科を憐て知人ノ方へ町町立留、同道シテ湯を可レ申由を頼、又石ノ巻ニテ新田町、四氏へト尋、宿可借由云テ去ル、名ヲ間、(小野ノ近)ね、村、コソノ源太左衛門殿。」(注)曾良日記自筆本の影印による。各行の空白は、杉浦正一郎校注の岩波文庫中、原文にない句読点を付けた箇所、括弧内

「小野ト(礼寛部)石ノ巻ノ間 矢本新田ト云クニテ唯唯、家毎ニ湯乞共不申(刀さしたる)道行人、年五十七八、此科を憐て知人ノ方へ町町立留、同道シテ湯を可レ申由を頼、又石ノ巻ニテ新田町、四氏へト尋、宿可借由云テ去ル、名ヲ間、(小野ノ近)ね、村、コソノ源太左衛門殿。」(注)曾良日記自筆本の影印による。各行の空白は、杉浦正一郎校注の岩波文庫中、原文にない句読点を付けた箇所、括弧内

日本から1番近いリゾート天国サイパン



釣り、スキューバダイビング、ウインドサーフィンなどのレジャー拠点としてご利用できます

お問い合わせは TEL 03-604-2022 FAX 03-690-8259

サイパン・キャピタル イン コーポレーション 桑島 馨 (31回生)



世界最大級の放射線計測器のメーカーである米国Packard Instrument Co.は、液体シンチレーションアナライザーに代表される各種ハイテク測定システムを、世界14ヶ国直系企業と、60ヶ国の代理店網を通じ、基礎研究分野はいうに及ばず医学研究、臨床医学、バイオテクノロジー、環境科学の分野へ広く、そして多数供給しております。

パッカード ジャパン株式会社 東京・大阪・福岡 千101 東京都千代田区岩本町2丁目19番8号 TEL.03(866)5850(代表) 代表取締役 桑島 進 (27回生)

教育の現場から

千葉ひろし (自著)



ある学年の生徒が、学校にでてこなくなった。いうところの登校拒否である。うちではめずらしいケースである。担任や友人が、電話や手紙で登校をうながしたが、思いついてでてくる日もあったが、だめだった。

当然ながら、両親とも何回か話した。しかし、一向にその原因が見出せない。手を払い、時をまつはかないと、なかばあきらめた形になった。

失われた青春②

ストライキ事件

後藤芳蔵 (30頁)

幼年期から青年期に移る中学生の心理は複雑であり、感情の起伏が激しいことは大方の経験することである。自我が目覚める半面、

不合理な側面より感情が支配することが多分にある。まして抑圧された集団生活の中で、不合理とか命令・強制には反感に反発する特有のものがある。

内のことでもある。ふみこんで聞くには限界がある。教師として、やれるところまで行って、引き下がるはかなかった。やがて、本人がひょこり出てくるようになった。そして、遠まきに見守ることにした。

真が同好してあった。読みながに胸があつくなってきた。すぐ、学校教師の効果を過大な期待に、るす宅の母親に電話した。

アメリカの店舗の変化 阿部 進 (31頁) 今回、新店舗の開店をするにあたり、米国の流通の勉強に社員と一掃(8人)に訪米。11日開いて、ニューヨーク、ダラス、サンフランシスコ、ロス、アンゼルスと店舗を見てあるさま



たあるいはもちたいと望む個人に細分化してきているといった情報を得て、実態を見てみようと思ったのが発端となり、これまでの製造業も流通業も、これまでの成功の法則は、この中流大衆の存在を前提として立てられていたことは間違いないことと

Advertisement for E.M. And Eye Co. (株式会社 エム・アンド・アイ) featuring products like ①はんだ付け関連装置, ②高温試験炉, ③電子部品. Contact info: 〒154 東京都世田谷区上馬3-6-9

Advertisement for Shintoku (株式会社 シントク) electrical appliances store. Features: 電器の秋葉原・電器の大型専門店. Contact info: 〒100 東京都千代田区外神田1-8-6

道具を高揃えしている。また、タイム・セービングのための整理整頓用品等も。

2. F.A.O. シュワルツ

アメリカの主要都市で、世界の玩具の一流品を高揃えし、楽しい夢と、情操教育育成への手助けを基本コンセプトとしている「ライニング・トイ」

単純な玩具ではなく、子供自身が考え、創り、遊べる玩具が主体となった高揃えで、親も子も共に楽しめるスペースも提供している。

3. バードドール・グットマン

ワン・ストップショッピングの専門店でありながら、成る一人のハイライフ・ヒールをイメージし、その人の生活場面毎のシーン設定「カジュアルライ

フ・フォーナルライフなど」を備えない、豊富な情報量と対面販売を付加価値として他店との差別化を図っている。

4. ノードストローム

個のハイライフ・ヒールを強うのハイライフ・ヒール・ファミリーをターゲットとした「ライフスタイル専門店」

子供商品から大人商品までをハイグレードなレベルで豊富な高揃えをし、非常に良く訓練された店員による対面販売が特長である。

*店員は、スタイリストのレベルで客に対応する。

5. クラブトリー・アンド・イブリン

網地帯にペーリング記念碑建立

風光明媚な網地帯に、今から250年前ペーリング探検隊が来遊し、伊達藩の者と邂逅した史実がある。記念碑の建立を機に、北欧諸国との交流やウォーターフロント網地帯の活性化の計画もあるという。

以下趣意書から

ペーリング探検隊来航250年記念碑建立趣意書

1989年は、ロシアのペーリング探検隊の来航である。マーク・マルティン・スベネベイヤ率いる船隊が、当時世界地図の盲点であったカムチャッカ

から日本に至る海路開拓のための航海に際立ち、当網地帯沖に停泊し、史上初めて日本・北欧間の交流・交易がなされたから250年にあたります。当時来航した探検隊司令官スベネベイヤとして祖頭善兵衛ら島民の堂々とした公平な態度等

宮城県牡鹿郡牡鹿町網地帯24
ペーリング探検隊来航250年
記念碑建立実行委員会
委員長 安住重敏(市長)
実行委員長 高橋時夫(市)

事務局長 浅見善二(市)
顧問 生江義男(市)
顧問 高橋 良(市)

からして、将来、観光を深くすべき国であることを本報に報告せ

女川に高村光太郎文字碑建立

高村光太郎が、昭和6年に三陸旅行の途中女川に上泊し、後年女川の地名を入れた詩を発表していることは意外と知られていない。女川といえは原発だけに語り継ぐ義務であると信じます。そこで、この歴史的事実を顕彰するためにペーリング探検隊と当島民の交流の地である

波入田地区に記念碑を建立したから大人まで広く募金活動を展開く計画しています。今回、記念碑建立について、広く皆様のご理解を求めた上で、その実現を推進して存じますので、何とぞ右記趣意ご理解の上、御賛同方お願い申し上げます。

吉田修氏に勳三等瑞宝章
吉田修(80回生)氏は長年に亘る放送・出版界での活躍により、叙勲を受けられました。

菅野善氏参議院議員に当選

今年の参議院選挙において、菅野善(15回生)氏は社会党から立候補し、見事に当選しました。勝算出身では、石母田達(14回生)氏、中義彦(26回生)氏について3人目。

北上懐古

八巻 正克(26回生)

自営業の洋菓子店を廃業し、リタイヤしてから数年経った。悠々自適の生活も板について、時折 健康保持を兼ねて散歩や釣りに出かける。

北上運河に沿って石井開門に出る。北上川は元日の台風の影響なのか赤茶色に濁って流れ、岸辺には流されてきたゴミが大量に打ち寄せられていた。

対岸の馬子山(トヤケ森山)の麓にある石巻専修大学はまだ夏休みのか静まり返っている。北上川の堤防上のサイクリングロードを右向の半徒連が自転車

で帰って行く。自転車通学、汽車通学、電車通学などの昔ながらの風景が脳裏を過ぎって、40年前の風景が浮かんでくる。

馬子山は芝山だった。秋にはりんどうの花が咲くなかで、せんぶりを摘み噛むと苦み口一杯に広がったものである。

この水押には、九十部隊と呼ばれた船舶工兵の本隊兵舎と湯屋があつて、潮りをボアラの木が囲んでいたような気がするのだが、今では原野アバウトと市営アバウトが並んでいて、石巻の汽車駅裏手から真っ直に水押上手に向かつて道が走り、その土手依いに道を行くと大きな柳の木があり、そこから下がると一本道で九十部隊の営門があつた。両側は点在する農家の茅葺き屋根と畑。そして、田圃は何処までも広がりに水沼と真野の山々をのぞみ、手前には袋谷地部落が川沿いに、ひとかたまりにかなまっていた。西には北上川沿いの堤防が管波の神庭又には続き、管波の神山がぼつんと立って遠く旭山が高々と見えた。

その40年前の田圃地帯を片側2車線のバイパスが走り、イトヨーカ堂石巻店を核にして郊外型の商店街が形成され、それを囲むように住宅地が作られて行く。

旭町の踏切を渡ると田舎道が翠そいに延びて、今頃は稲穂が穂ほらみかけて風が袂を波打たせていた苦である。気のはやい蟻が道ゆく人の前に跳ね、蜻蛉が音もなく滑って行く。そんな風景も昔語りになってしまった。

あの堀の川で木陰を覗きながら釣竿を垂れたもだが、この頃は、めつさり真鮫が姿を見せなくなりヘラ鮫だけになってしまった。

北上運河沿いの堀に今日も釣り人が静かに竿を垂れていた。遠く牧山の採石場で灰色の粉塵が上がる。あのくらくらとした緑の牧山は醜く山肌をさらしている。それでも市民の森なのだ。園茶とて山河減ふかと散策の帰途の独り言である。



編纂高橋・八巻氏は石巻在住

新宿で石巻の懐しい味を!!

鰐陵会員の宴会(5名様以上)には原酒サービス。



●石巻・女川・塩釜直送のふる里料理

- (一例) 生かき、ほや、鮎かま、さつま揚げ、松葉鮎

酒蔵博 新宿店

社長 佐藤 孝 ☎(03)208-9772

高田馬場本店 ☎208-9771 神田南口店 ☎254-0045 池袋店 ☎71-5730



銀座 いらか

佐藤 信義 (38回生)

KANSAIRYORI GINZA-IRAKA

本社 東京都渋谷区水元1-14-6新館エスケービル8F TEL(03)499-0481-3 千130

- ☆銀座本店・銀座アメリカヤビル TEL(03)574-1707
- ☆銀座コア店・銀座コアビル TEL(03)572-8465
- ☆渋谷店・東急プラザ TEL(03)463-3643
- ☆新宿店・新宿ルミネ TEL(03)348-5245
- ☆横浜西口店・相鉄ジョイナス TEL(045)321-6900
- ☆横浜東口店・横浜ルミネ TEL(045)453-6694
- ☆銀座モントエニエ・銀座アメリカヤビル TEL(03)574-9254
- ☆銀座聖蹟屋・銀座アメリカヤビル TEL(03)574-9255